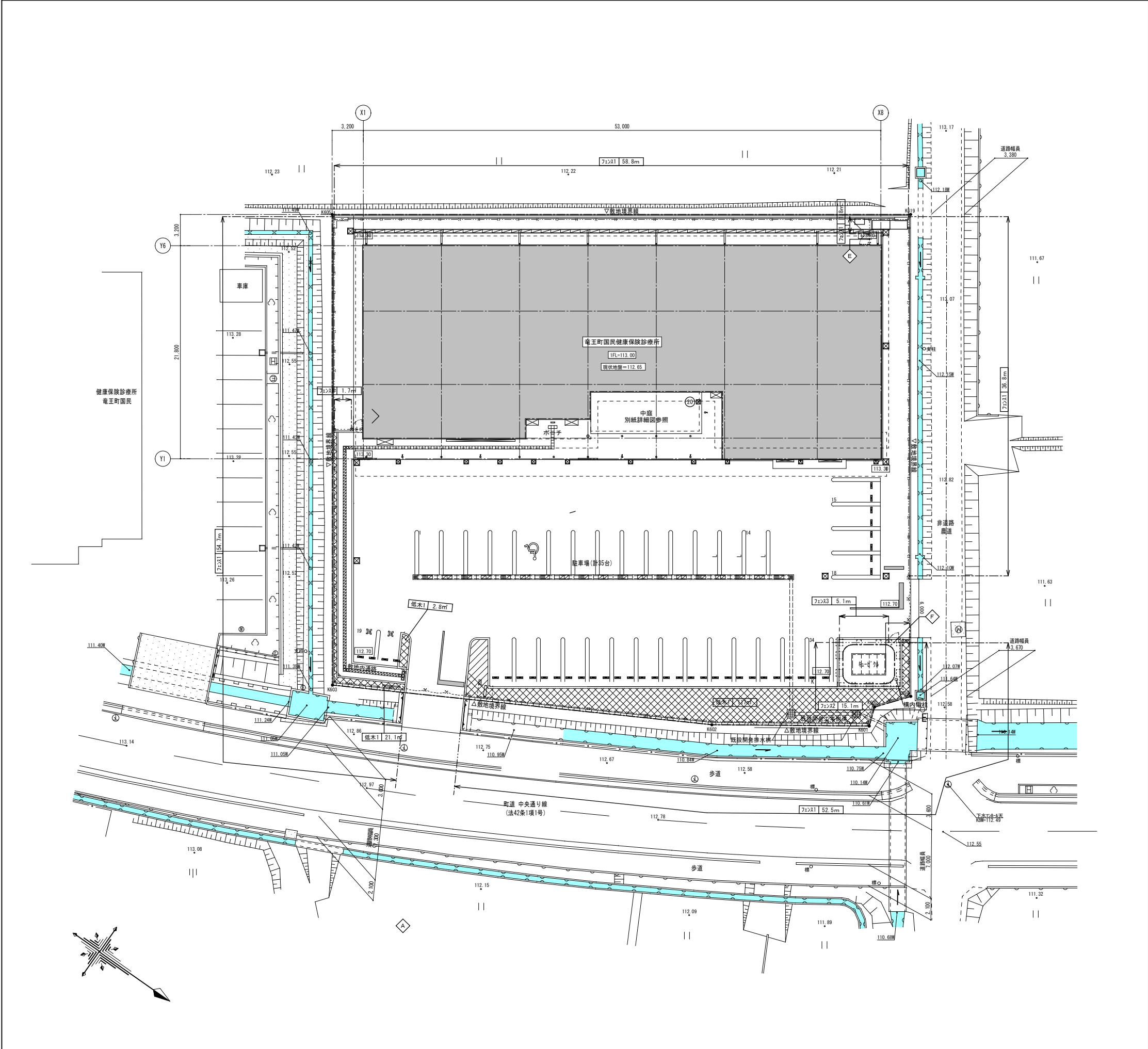
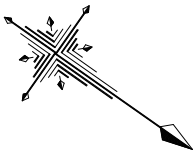


別添図-1

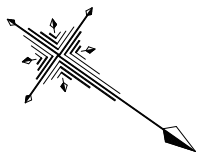


○ 外構図 凡例	
	舗装1 密粒度アスファルト舗装 t50+プライムコート+再生クラッシャーラン(RC-40) t150+表層地盤改良 t500
	舗装2 既設アスファルト舗装部 カラーペイント施工
	舗装3 単粒度砕石4号(混色) (0-25) 厚100
	舗装4 コンクリート舗装 (Fc-21N) t150+補強筋 D10 @200 SC+再生クラッシャーラン(RC-40) t100
	低木1 サツキツツジ(三色)密植 (H300,W400,6株/m)+客土 t300 真砂土化粧 t50共
	視覚障害者用床材：注意喚起用床材 300角×t60(インターロッキングブロック)
	視覚障害者用床材：誘導用床材 300角×t60(インターロッキングブロック)
	雨水樹：既製コンクリート製 (数字は樹リスト番号を示す) 別紙雨水樹リスト参照
	排水管：遠心力鉄筋コンクリート管 (数字は管径を示す)
	排水管：硬質塩化ビニール一般管 (数字は管径を示す)
	地先境界ブロック A：120×120×600
	片面歩車道境界ブロック A：150/170×200×600
	両面歩車道境界ブロック C：180/240×300×600
	片面歩車道境界ブロック C：180/210×300×600
	U形側溝 300B：W300×H300+スチール製グレーチング蓋(細目滑り止め模様付) クッション材付 T-2
	メッシュフェンス：H1200(フリー支柱タイプ) 基礎ブロック 180×180×450
	目隠しフェンス：H2400 基礎コンクリート 700×700×800
	緑化フェンス：H2000 基礎コンクリート 500×500×800
	車止めビラー：ステンレス製 φ76.3×H850、クサリ内蔵固定式 1本+クサリ内蔵差込式カギ付 2本 +エンド用固定式 1本
	車止めビラー保管用：ステンレス製 φ76.3用×2本収納
	車椅子シンボルマーク：溶融式(機械) t1.5 実線(白)
	軽文字：500×500 溶融式(機械) t1.5 実線(白)
	メッシュフェンス門扉：片開き W1000×H1200(レバーハンドル錠) 基礎ブロック 250×250×450
	メッシュフェンス門扉：片開き W1000×H2000(レバーハンドル錠) 基礎ブロック 300×300×600
	駐車ライン引：溶融式(機械式) t1.5×幅150～450 実線(白)
	車止めブロック：コンクリート製 160×100×600 低車高タイプ (反射レンズ付、アンカーピン共)
中庭	別紙外構詳細図(3)参照
物置	別紙外構詳細図(1)参照
施設銘板	別紙サイン詳細図参照
案内サイン	別紙サイン詳細図参照
○ 特記事項	
1. 外構レベル記載あるも概要を示すもので、詳細は現状調査の上、監督職員と打合せの上承諾を得ること。(水勾配等)	
2. 排水管勾配は、原則として1/100以上とすること。	
3. 側溝勾配は、原則として1/200以上とすること。	
4. 舗装勾配は、原則として1.5/100以下とすること。	
5. 図中数量等記載あるも、現場にて多少の増減が生じた場合は工事金額内で処理のこと。	
6. 樹木等：施工図を作成し配置・樹木等を確認し、監督職員の承諾を得ること。	
7. 植栽工事における客土は真砂土とし概ね数量は下記による。	
植込用土の深さ：樹高3.0m以上に深さ0.60m以上、樹高1.0m未満は深さ0.3m以上とする。	
土壌改良、施肥：バ-7堆肥(40L/袋)を混入すること。混入量は樹高3.0mに1袋/本、樹高0.6mは0.15(袋/本)、樹高0.3mは0.10(袋/本)を目安とする。	
8. 枯損樹木等：保証期間は引渡日より1年とする。	
9. 樹種ごとに銘板を取付けること。	

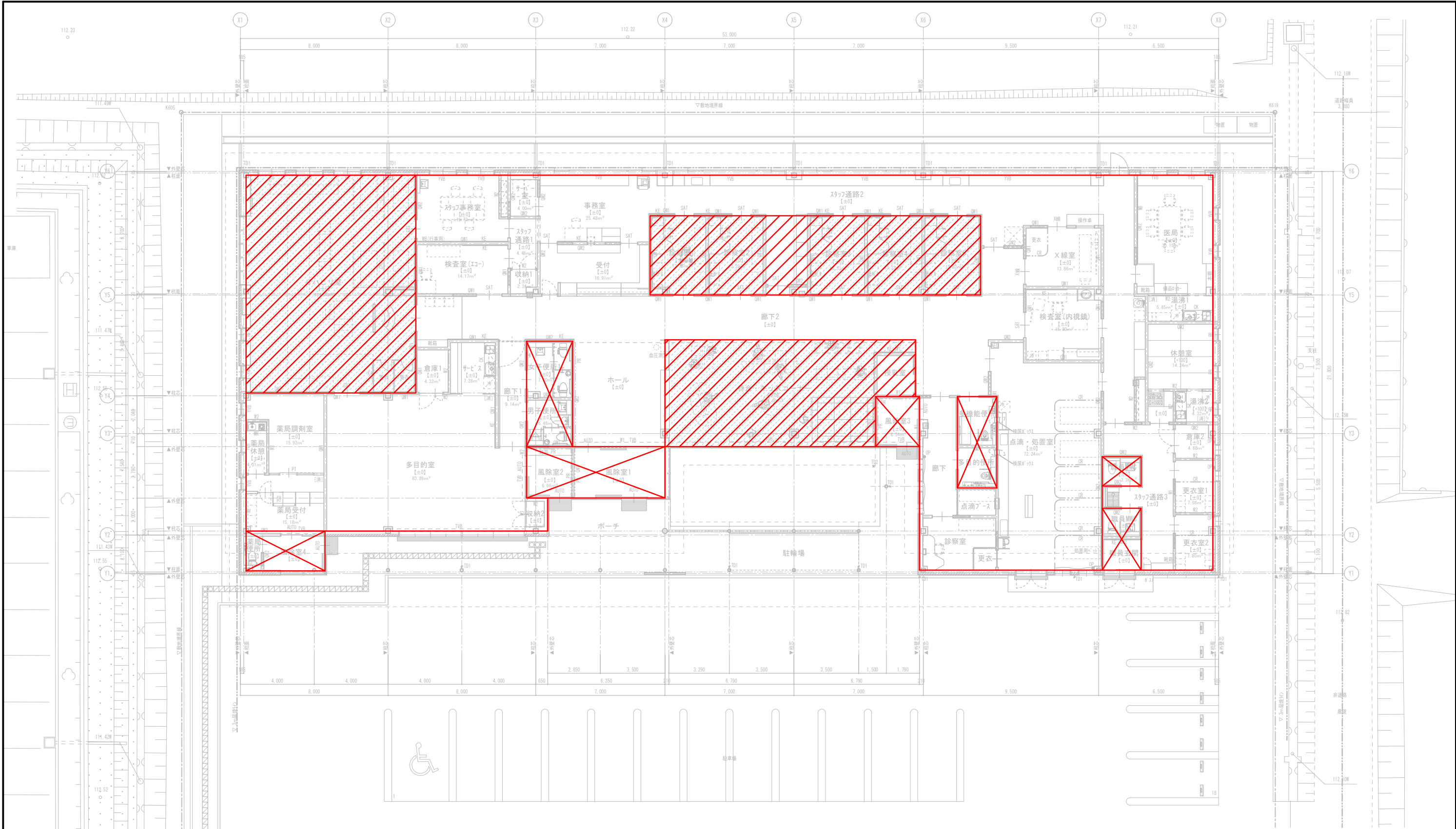
別添図-2



別添図-3



別添図-4



○ 平面図 凡例			
	鉄骨柱		○DP: オペレーター操作位置を示す (FL+1400)
	鉄骨間壁下地壁を示す		[消] 消火器・消火器埋込ボックス
	軽重鉄骨間壁仕切壁を示す (0W1・0W2・W1～W10は壁符号を示す。壁リスト参照)		[消] 消火器・消火器スタンド
	1F Lからの床レベルを示す		[AED] AED収納ボックス
	床暖房範囲を示す。		[観] 視察障害者用床材 (注意喚起)
	壁幅1 55×55 90°開閉扉 φ90		[観] 視察障害者用床材 (標準)
	壁幅2 55×55 開閉扉		[自動] 自動ドア
	壁幅3 内開 VP φ100 防露巻き		[SAT] セミエアタイトドア
	SUS製拭き拭		[X線] X線遮断ドア
	SUS製"レインゲージ" 溝巾150		[PT] スチールバーバージョン

■土間下断熱材施工区分

t40施工範囲

t25施工範囲

断熱材不要範囲

別添図-5

開発区域面積：0.301ha
緑地面積：0.010ha
建築物・舗装等面積：0.291ha
放流水路 HWL： 111.450
貯留施設のHHWL： 112.880
貯留施設のHWL： 112.850
余水吐（越流幅：30.0m，越流深：0.03m）
貯留施設の底高さ：112.70～112.85
最大水深：0.15 m
オリフィス数高：112.050
オリフィス寸法：B130×D130
貯留面積：946.29 m²
計画貯留容量＝ 70.206 m³
必要貯留容量＝ 68.965 m³

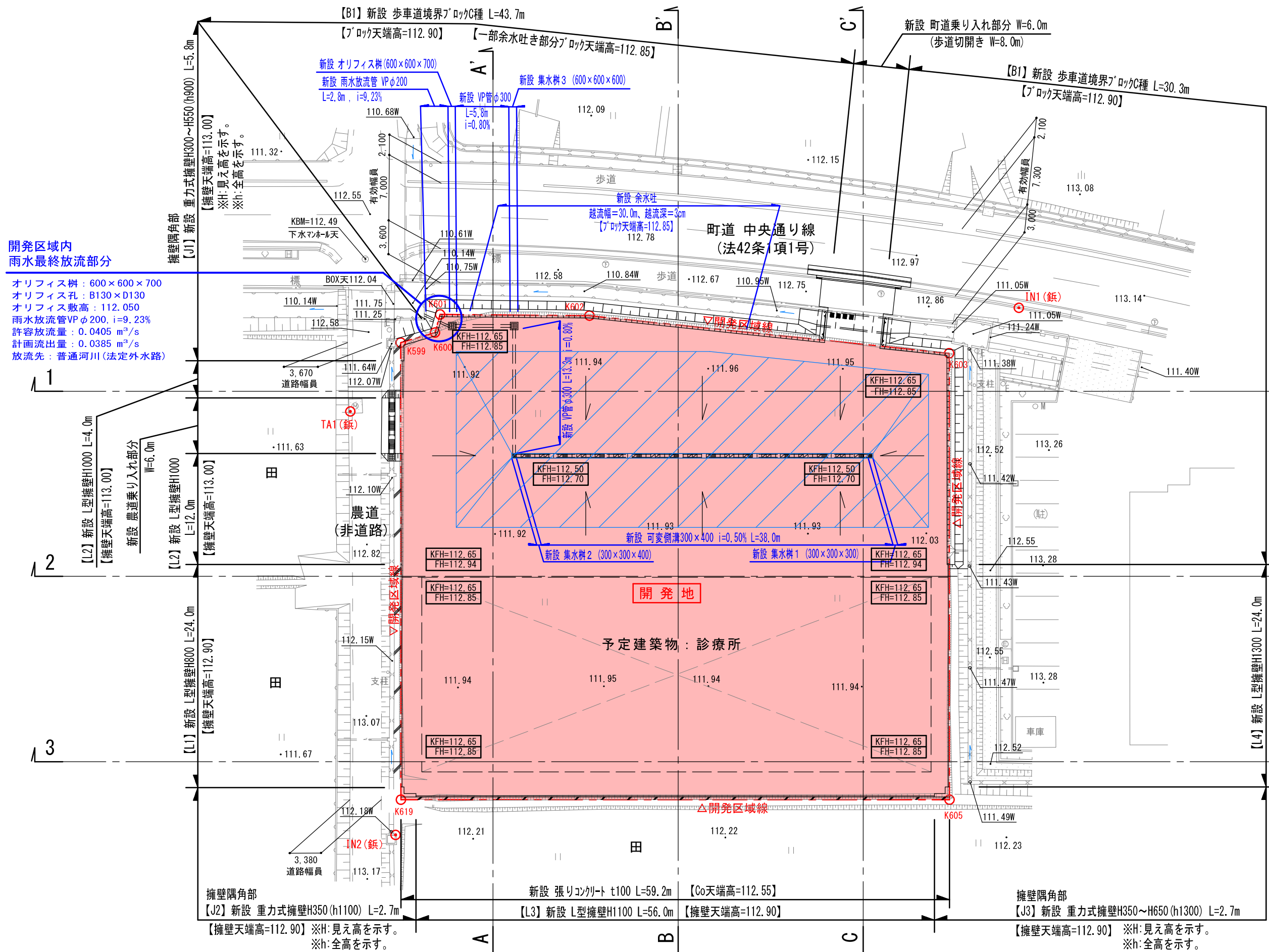
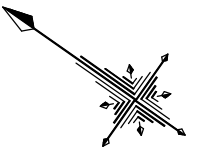


凡 例	
記 号	名 称
---	開発区域線
100.00	現況地盤高
101.00	計画地盤高
→	流水方向
	宅 地
	緑 地
	水 路
	貯留施設

開発区域面積 = 3,008.64 m²

※開発工事完了時、開発区域境界点は、杭・ピン、プレート等で明示の事。

造成計画平面図



別添図-7

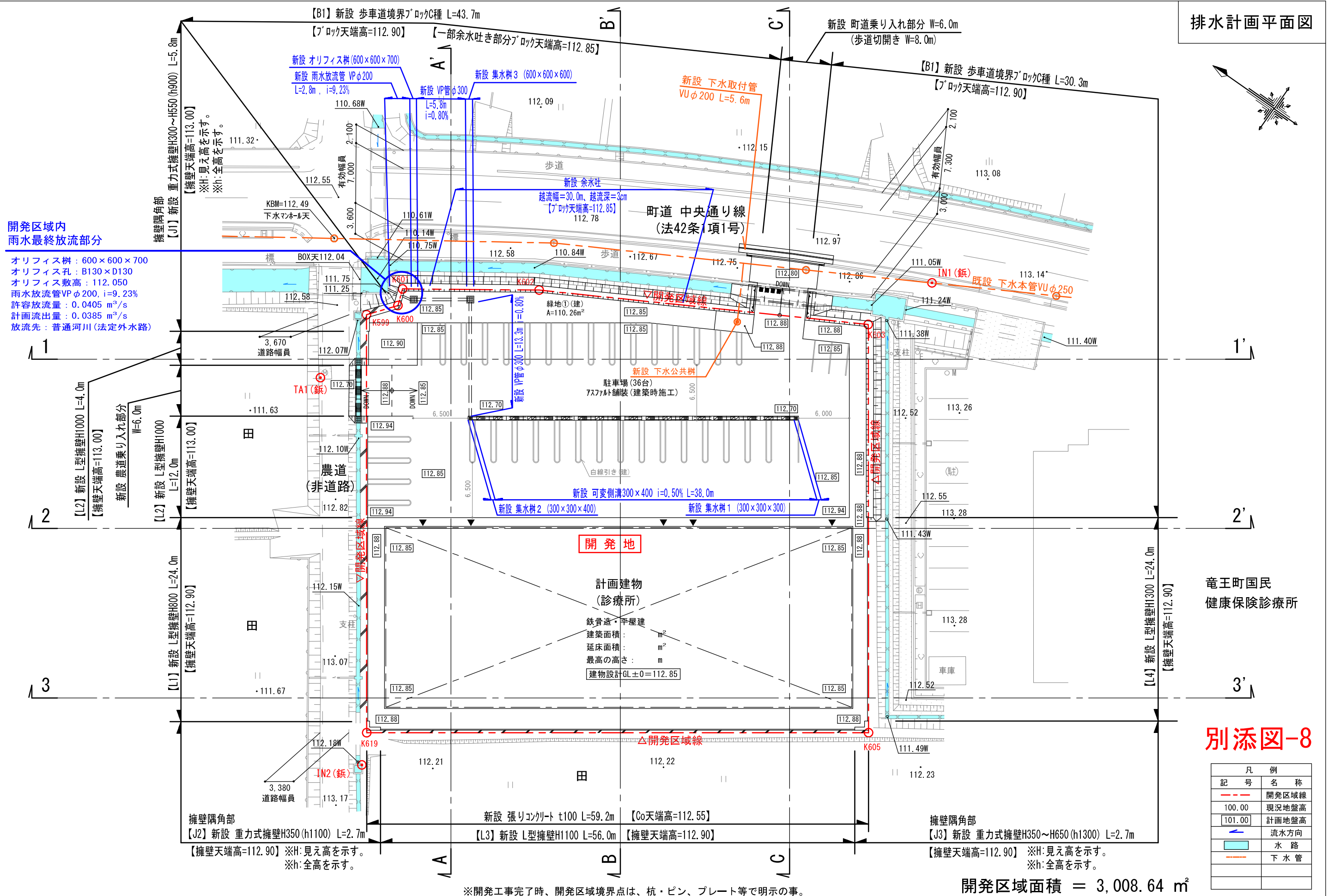
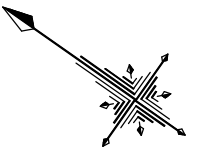
凡 例	
記 号	名 称
---	開発区域線
100.00	現況地盤高
FH=112.85	仕上地盤高
KFH=112.65	造成地盤高
	流水方向
	盛土部分
	切土部分
	貯留施設

開発区域面積 = 3,008.64 m²

※開発工事完了時、開発区域境界点は、杭・ピン、プレート等で明示の事。

訂正事項		株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県加津川郡 第03号 一級建築士監理 第07330号 水原 脩 彦根市長曽根南町4-4-3 番地 TEL 0749-22-1679	竜王町国民健康保険診療所(医科)建築実施設計 造成等開発設計業務			造成計画平面図		SHEET NO. 3
			DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE 2020-4-27	SCALE 1/200 (A1) 1/400 (A3)	

排水計画平面図

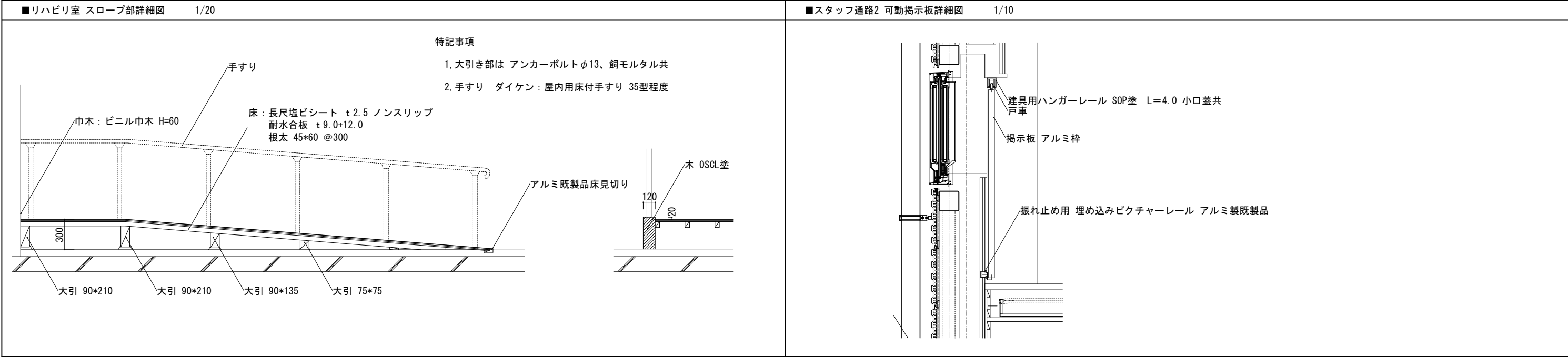


別添図-8

凡 例	
記 号	名 称
	開発区域線
100.00	現況地盤高
101.00	計画地盤高
	流水方向
	水 路
	下 水 管

開発区域面積 = 3,008.64 m²

訂正事項		株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 滋賀県加東郡 第03号 一級建築士登録 第87230号 水原脩 多根市長曽根南町4-4-3番地 TEL 0749-22-1679	竜王町国民健康保険診療所(医科)建築実施設計 造成等開発設計業務			排水計画平面図		SHEET NO. 4
						DRAWN BY	CHECKED BY	



別添図-9

訂正事項			株式会社 水原建築設計事務所 一級建築士事務所 建築業加算登録 第63号 一級建築士登録 第219288号 〒横浜市長曾根南町443番地 TEL 0749-22-1679	竜王町国民健康保険診療所(医科)新築工事			SHEET NO.	
				DRAWN BY	CHECKED BY	SUBMITTED BY	DATE	SCALE
							2020.3	A1:1/20, 1/10 A3:1/40, 1/20